

干し柿とハクビシン

2020.11.22 (茨城) S.N

1 1月も半ばを過ぎ寒さが厳しくなって来るかと思いきや、まだまだ暖かさが残る日々が続いています。

4年前から干し柿作りを始め、最初三重県の渋柿を取り寄せましたが、3年前より形に惚れて、島根県より西条柿を取り寄せて干し柿を作っています。

初めは20Kgほど作りましたが、年々少なくなって、今年は5Kgを2週間前に干し始めました。

一方、我が家の次郎柿は結構熟して鳥がついばんだりしていますが、困ったことにどうもハクビシンが木に上って柿を食べ、昨年は大量の糞を屋根上に残していきましました。

最初、猫かなと思っていましたが、近くにハクビシンが出たという話を聞いて、そちらを疑う事になりました。

最近ハクビシンが住むという空き家が壊されているので、今年は来ないだろうと油断していたら、4日前に屋根にその糞が有るのを発見し、急遽添付写真の様に5つの対策を打ちました。

1. 木の途中にプラスチック製のバリアーを張って上に登れないようにする。

2. 木の近くにある熱交換器の上に猫除けの棘々バリアーを置き、踏み台にして温水貯水槽迄上がらないようにする。

3. もし温水貯水槽に登るような事が出来たとしても、上がった際に、板が置いて有り足を掛ければ板共々落ちるようにした。

4. 網を垂らして脇の生垣から柿の木に上がらないようにし、かつ網で恐怖心を植え付ける。

5. ハクビシンが嫌うと思われる唐辛子を周辺にまき、かつ、この近くに唐辛子を入れた袋を吊るして置く。

という対策をし、脇に昼夜観測できるカメラを設置し、動くものが通ったらカメラが反応しスマホに音で通知する様になっている。

一昨日は風が強くて木々が揺れて結構頻繁に音が鳴って煩かった。

今のところ3日間が経過しましたが、屋根上の糞が増えていないので、ハクビシンは来ていない様子。

このまま来ないと良いのですが・・・

